

### Ⅲ 2021（令和3）年度活動計画(案)について<協議>

#### 1. 活動方針

- (1) 修学旅行の教育性の充実、安全性の確保、経済性の適正化を追究しより良い形の修学旅行の実施を目指す。
- (2) 連合体輸送の望ましいあり方について研究を深めるとともに、利用の拡大を図る。
- (3) 関係機関・団体と連携・協力を積極的に進め、適切な情報収集と発信等を適宜行い、望ましい修学旅行の条件整備を図る。

#### 2. 活動のねらい

平素と異なる環境の中で多様な体験を通して、修学旅行のねらいの達成や生徒の社会性・人間性の育成を図り、感性を育む修学旅行を目指す。

- (1) 全体目標 「感性をはぐくむ修学旅行」
- (2) 研究発表会主題 「学びの集大成を図る修学旅行」

#### 3. 活動の内容

##### (1) 会議日程案

	会議名	予定内容	開催日	時間	会場
総会・研究協議会	総会・第1回	年度計画の審議、決定	6月3日(木)	13:30 ～ 15:30	九段南ビル会議室
	第2回	輸送申込状況、輸送作成基準等の確認他	10月5日(火)		九段南ビル会議室
	第3回	輸送計画の確認・微調整と決定	11月1日(月)		JR東日本東京支社
	役員代表者会	年間活動の総括と次年度大綱検討	2月16日(水)		奈良まほろば館
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月22日(火)		奈良まほろば館
研究委員会	第1回	調査研究内容の検討	6月3日(木)	11:00 ～ 12:30	九段南ビル会議室
	第2回	データの分析・考察	10月5日(火)		九段南ビル会議室
	第3回	データの分析・考察、まとめ	11月1日(月)		JR東日本東京支社
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月22日(火)		奈良まほろば館
第57回研究発表会		実践研究発表等	11月19日(金)	13:30 ～ 16:30	エテルナ高崎
全修協	第38回全国修学旅行研究大会 (修学旅行の理論・研究実践発表・講演)		7月20日(火)	13:30 ～ 16:30	学士会館
	三地区(関東・東海・近畿)修学旅行委員会連絡会 (修学旅行に関する意見・情報交換)		2022(令和4)年 1月20日(木)頃	14:00 ～ 16:00	※未定

##### ①会議出席

- 役員代表者会(各県2名、定数11名) → 役員、各県委員長(部長)、研究委員長
- 総会・研究協議会(各県4名、定数20名) → 役員、運営委員、研究委員
- 研究委員会(各県2名、定数10名) → 研究委員、運営委員1名
- ※政令指定都市校長会(さいたま市、千葉市)からは県とは別に役員1名を選出

②県別分担事項一覧 2021（令和元）年度～2025（令和7）年度

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
会長選出県	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県
運営委員長	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県
〃副委員長	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県
研究委員長 研究発表県	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県

(2) 連合体計画輸送

①2021（令和3年度）計画輸送の申込状況

(単位：校、人)

コース	茨城県		栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		合計		対前年 増減
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	
A	32	4,503	90	12,234	21	1,581	215	34,464	136	22,327	494	75,109	7
B	77	9,000	10	669	4	116	36	4,184	24	2,820	151	16,789	-3
C	0	0	0	0	0	0	36	6,496	30	5,227	66	11,723	-19
秋季C	1	152	0	0	0	0	23	4,684	0	0	24	4,836	0
D広島	1	146	0	0	2	162	0	0	3	275	6	583	-1
合計	111	13,801	100	12,903	27	1,859	310	49,828	193	30,649	741	109,040	-16
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	3	389	3	389	0
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	3	549	3	549	-2
上越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北陸	0	0	0	0	0	0	1	101	14	1,947	15	2,048	4
合計	0	0	0	0	0	0	1	101	20	2,885	21	2,986	2
総合計	111	13,801	100	12,903	27	1,859	311	49,929	213	33,534	762	112,026	-14
対前年	-2	430	-5	-213	-2	-137	-1	1,077	-4	596	-14	1,753	-17
利用率	50.9%		65.4%		16.6%		75.1%		56.8%		57.7%		-58

②コース別設定期間(出発日ベース)・人数・日数

A	B	C	D・広島	東北	長野	北陸
5/7～7/9 64日間 75,041名 1日平均1,173名	5/27～6/12 17日間 16,857名 1日平均992名	春 5/7～6/19 42日間 11,869名 1日平均283名 秋 9/9～9/29 全24校 4,836名	5/25～6/16 5日間 全5校 432名	5/12～6/2 3日間 全3校 389名	5/16～6/2 3日間 全3校 549名	5/12～6/15 10日間 全15校 2,048名

③ 県別・コース別の設定期間(出発日基準)、人数、日数

コース	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
A	5/12～5/22 4,503名 11日間	5/23～6/27 12,234名 27日間 ※設定外有り	5/12～5/22 1,581名 9日間	5/7～6/30 34,396名 55日間	5/28～7/9 22,327名 40日間 ※設定外有り
B	5/27～6/12 9,000名 17日間	6/9～6/11 669名 3日間	6/8 116名 1日間	5/27～6/4 4,252名 9日間 ※設定外有り	6/1～6/12 2,820名 10日間
C	6/15 146名 1日間		—	5/7～6/10 6,496名 22日間 ※設定外有り	5/13～6/19 5,227名 19日間 ※設定外有り
D広島			162名		275名
秋C	152名	—	—	4,684名	—
東北	—	—	—	—	389名
長野					549名
北陸	—	—	—	101名	2,048名

④2021（令和3）年度 関東地区公立中学校連合修学旅行出発式 →中止

ア 日時：2021（令和3）年5月7日 午前7時25分～7時35分

イ 場所：東京駅 東海道新幹線ホーム上

ウ 出席者：7時47分 専用列車利用校7校

埼玉県 さいたま市立岩槻中学校 さいたま市立第二東中学校  
さいたま市立宮原中学校 さいたま市立指扇中学校  
深谷市立川本中学校 越谷市立平方中学校  
幸手市立東中学校

⑤計画輸送の利用校拡大

今年度も引き続き、組織・活動への理解を得るため、関修委PR用リーフレット等をもとに各学校への啓発に努める。

⑥2023（令和5）年度修学旅行の計画輸送策定についてお願い

ア Aコース希望で、東京近郊の学校は、Cコースの選択も。

Cコースの出発時間が、現在30分ほど早くなっているが以前の時間に戻す努力をしている。帰り（東京着）の時間は、平成26年度から30分早くなっている。

イ Bコースの利用のお願い。また、Bコースをより魅力あるものとするため、30分早い出発と30分遅い帰着を要望している。

ウ 北海道・東北（山形・秋田）・上越・北陸方面の新幹線利用の拡大を図る。

2019（令和元）年度から北海道・北陸新幹線が関修委集約列車として運行。

- エ 利用申込みの段階で、東京駅までの継走を明確にする。
- オ 広島修学旅行列車のPRに努める。  
また、広島便の利便性を向上させるための改善を働きかけていく。
- カ 申込書への記入—乗車駅・降車駅、継走の利用予定等、丁寧に記入を。  
申し込み人数を正確に記入（現1年生の在籍数）
- キ 東京都、神奈川県中学校長会が運行している専用列車と関修委の専用列車の相互利用の可能性を探り、JRへ働きかけていく。

⑦2021（令和3）年度修学旅行列車の輸送計画の策定

6月	3日	総会・研究協議会	2023年度輸送計画の大綱決定
	中旬		輸送申込書等配付(各県)
7月	19日	各県申込締切	2023年度輸送申込締切(各県)
7月	22日		申込書原本送付(事務局)
8月	20日		申込集計表(データ)の事務局送付
9月			事務局にて割付原案の作成
10月	5日	第2回研究協議会	2023年度輸送計画原案提案
	中旬		割付原案による確認、調整(各県)
11月	1日	第3回研究協議会	2023年度輸送計画の決定
11月	25日	※東京都、神奈川県と 同一日で調整予定。	2023年度輸送計画発表
※2月	5日	JRへの申込締切	各学校、JR輸送申込書を旅行社経由で提出

⑧その他

(3) 調査研究活動

①調査研究の継続と充実

修学旅行の基本調査及びその年度のテーマに沿った調査研究と発表。

②第57回修学旅行研究発表会の開催

ア 日時 2021（令和3）年11月19日（金） 13時30分～16時30分

イ 会場 エテルナ高崎（高崎線・高崎駅から徒歩5分）

群馬県高崎市

ウ 内容 関修委活動報告、実践研究発表他

③現地研修会（予定）

修学旅行の充実のために先生方の現地研修を実施する。

ア 東北方面修学旅行現地研修会—2021年8月19日（木）～21日（土）

東北の歴史と文化、自然、体験学習、震災学習、世界遺産等の見学・体験。宿泊施設等の見学。

イ 北陸3県修学旅行現地研修会—2021年8月1日（日）～3日（火）

富山県、石川県、福井県における、それぞれの歴史と文化、伝統。体験学習と宿泊施設等の見学。

ウ 北海道方面修学旅行現地研修会—2021年7月25日（日）～27日（火）

北海道の歴史と文化、SDGs等を始めとする教育旅行プログラムの提案と宿泊施設見学。

(4) 陳情・要請活動

①2022（令和4）年度修学旅行費等の国庫補助金増額陳情

2021（令和3）年度修学旅行費等の国庫補助金の決定額(単価・円)

行事	学校種別	2021年度回答額	2022年度要望額	2020年度の金額	
修学旅行	中学校	60,910	65,000	60,910	
	小学校	22,690	30,000	21,890	
校外学習	中学校	宿泊あり	6,100	10,000	6,100
		宿泊なし	2,270	5,000	2,270
	小学校	宿泊あり	3,620	10,000	3,620
		宿泊なし	1,570	5,000	1,570

② JRへの計画輸送に関する改善要望

- ア 東京駅までの継走列車の乗り入れと継走特急列車の割引
- イ 各駅の集合待機場所の確保
- ウ Bコースの出発時間の繰上げ（30分程度）と東京帰着時間の繰下げ（30分程度）、それに伴う継走列車の運行
- エ Dコース（広島）の設定時間や乗車定員増、京都帰着時間の選択制の導入
- オ 感染症や不測の事態（自然災害や事故等）の発生時における迅速・適切な対応と情報提供

③その他

(5) 他団体との連携

①公益財団法人全国修学旅行研究協会との連携

第38回全国修学旅行研究大会

2021（令和3）年7月20日（火） 学士会館

②関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡会

2022（令和4）年1月20日（木）頃 予定

③首都圏3地区校長会修学旅行委員会連絡会

第1回 2021（令和3）年6月 日（ ） 全日中会館

第2回 2022（令和4）年1月 日（ ） 全日中会館

(6) その他

- ①情報・資料の提供・発信として各研究協議会・発表会等で修学旅行等の最新の資料を提供する。
- ②関修委・全修協のホームページの活用。
- ③各県事務局とのEメール及びホームページ活用推進による事務作業の効率化とデータ収集の向上を目指す。